



平成 26 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 不二精機株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 伊井 剛  
 (JASDAQ コード番号 6400)  
 問合せ先 常務取締役 山本幸司  
 (TEL. 06 - 4306 - 6822)

## 子会社の異動（持分譲渡）とこれに伴う 特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 11 月 14 日開催の取締役会において、平成 26 年 10 月 29 日付「子会社の操業停止に関するお知らせ」でお知らせいたしました、当社の連結子会社である蘇州不二精機有限公司への出資持分の全部を譲渡する方針を決議しましたのでお知らせいたします。

これに伴い、平成 26 年 12 月期連結会計年度において関係会社整理関連損失として特別損失を計上する見込みとなり、その一部を同第 3 四半期に計上いたします。

並びに、平成 26 年 12 月期連結通期（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）の業績予想について、平成 26 年 2 月 19 日付「平成 25 年 12 月期決算短信」にて発表いたしました業績予想を修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### I. 子会社の異動（持分譲渡）方針に関して

##### 1. 子会社異動の理由

蘇州不二精機有限公司は 2002 年 3 月に、欧州の大手電機メーカーの新仕様の CD（コンパクトディスク）ケースの受託生産を主力事業として設立いたしました。2005 年以降の原油高騰に伴う原材料価格の上昇により、受託数量の低迷が続き 2008 年に包括受託生産契約を解除いたしました。

その後、液晶パネルに使用する導光板等の製品への事業転換を進めて参りましたが、工場の規模等の環境が当社グループとして中期的に目指す自動車関連部品等の小物精密成形品の製造に適さないこともあり、中国における精密成形品事業を上海不二精機有限公司に集約し、上海不二精機有限公司の稼働率を高めるとともに、投資資金の回収を図ることを目的に出資金の全部を譲渡する方針を決定いたしました。

なお、譲渡予定先及び譲渡予定額に関しましては決定次第速やかにお知らせいたします。

この譲渡により、蘇州不二精機有限公司で発生しておりました人件費等の固定費が減少（年間約 2 億円）し、今後の連結損益の改善に資するものと判断いたしております。

##### 2. 異動する子会社の概要

名 称	蘇州不二精機有限公司	
所 在 地	中国江蘇省蘇州市蘇州工業園区二区蘇虹中路 385 号	
代表者の役職・氏名	董事長 伊井 剛	
事 業 内 容	精密成形品の製造	
資 本 金 の 額	1,492 百万円	
設 立 年 月 日	2002 年 3 月 28 日	
主要出資者及び出資持分	不二精機株式会社（当社）100%	
当 社 と の 関 係	資 本 関 係	当該会社は当社の連結子会社であります。
	人 的 関 係	当社の代表取締役社長が当該会社の董事長を兼任しております。
	取 引 関 係	当社と当該会社との間には、製品の購入・販売及び資金の貸付・回収に関する取引があります。
	関連当事者への 該 当 状 況	当該会社は当社の連結子会社であり、関連当事者に該当します。

当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
決算期	平成23年12月期	平成24年12月期	平成25年12月期	
純資産	141,089千円	170,883千円	136,309千円	
総資産	881,109千円	857,650千円	854,261千円	
売上高	823,438千円	687,323千円	637,747千円	
営業利益	△27,254千円	△40,785千円	△60,556千円	
経常利益	△14,370千円	△42,570千円	△70,853千円	
当期純利益	△22,740千円	10,459千円	△70,085千円	

(注) 円換算レートは、各決算期の期末日レート及び期中平均レートを使用しております。

## II. 特別損失の発生に関して

本持分譲渡に関連して、生産設備の整理及び従業員解雇を実施すること並びに関連諸費用が発生することによって特別損失が発生する見込みであり、平成26年12月期第3四半期に固定資産減損損失71百万円、関係会社整理損失引当金繰入額179百万円を計上いたします。

また、譲渡に伴う収益等に関して、26年12月期第4四半期に49百万円を特別利益に計上する見込みであり、その予想額を以下の平成26年12月期連結通期業績予想の修正に反映しております。

## III. 連結通期業績予想の修正に関して

### □売上高

蘇州不二精机有限公司の操業停止に伴う減収の一方で、日本の精密成形品事業において、CDケース製品の売上が円安の影響により増加すること等を見込んでおります。

### □営業利益及び経常利益

売上高の増加があるものの東南アジア事業での販売費一般管理費の増加を見込み、営業利益及び経常利益は前回予想並みとなる見込みであります。

### □当期純利益

上記の特別損失の発生及び、蘇州不二精机有限公司が連結子会社から除外されることによる法人税等調整額の増加等を加味し、当期純利益を下方修正いたします。

### 平成26年12月期連結通期業績予想の修正

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	5,030	10	△94	△45	△5.29
今回修正予想 (B)	5,248	10	△101	△325	△38.30
増減額 (B-A)	218	0	△7	△280	—
増減率 (%)	4.3	0.0	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成25年12月期)	4,718	11	31	41	5.67

以上

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。